

事業完了報告書

調査研究期間等

調査研究期間	令和4年5月16日 ~ 令和5年3月15日
調査研究事項	《委託研究：夜間中学における教育活動充実に係る調査研究》 Ⅱ 広報・相談体制の充実に関すること Ⅲ 都道府県・市町村間の連携に関すること
調査研究のねらい	<p>夜間中学は、義務教育未修了者のほか、義務教育を修了していない外国人や不登校等により実質的に十分な教育を受けられないまま中学校を卒業した者等の就学の機会の確保に重要な役割を果たしており、本県には、現在、神戸市立夜間中学校が2校、尼崎市立夜間中学校が1校設置されている。</p> <p>平成28年12月の教育機会確保法の公布以降、本県では3つの柱（①県内全域での夜間中学に関する方向性の共通認識を図ること、②既存の夜間中学への受入れ拡大、③西播磨地域における学び直しを希望する方々への就学の機会の提供）を中心に夜間中学の設置促進・充実に向けて取り組んできた。</p> <p>1つ目の柱については、県内全域での夜間中学に関する方向性の共通認識を図るため、平成29年度から全市町を対象とした意見交換会を毎年開催している。</p> <p>2つ目の柱については、尼崎市、神戸市の3校への広域受入れの拡大を図るため、設置市である神戸市、尼崎市を含む県内市町と意見交換会を実施するとともに、県が作成した協定書案や各市町の就学の機会の提供等について情報交換を行い、尼崎市、神戸市の入学要件の緩和等について両市教育委員会及び関係市と適宜、協議を行ってきた。その結果、昨年度から両市とも覚書・協定書の締結により、市外からの広域受入れを開始している。</p> <p>3つ目の柱としては、西播磨地域において学び直しを希望する対象者への就学の機会の提供に向け、県西部における夜間中学の新たな設置に向けて取り組んだ。具体的には、「西播磨地域における夜間中学設置検討委員会」を立ち上げ、基本計画の策定や対象者への周知方法等について検討してきた。また、姫路市立夜間中学の広域受入れに向けて、「夜間中学設置に係る西播磨地域関係市町連絡協議会」を開催した。更に、夜間中学体験会の実施や播磨圏域を中心としたアンケート調査を行うなど、広報やニーズ把握に努めてきたところである。</p> <p>令和3年度においては、阪神地域における広域受入れの開始や</p>

西播磨地域（姫路市）における新たな夜間中学の設置が決定するなどの成果を得ることができたが、一番の課題としては、学び直しを必要としている対象者の掘り起こしやニーズの把握、また、県内の市町や県民が夜間中学への理解をより一層深めることが必要であると考えている。

そこで、令和4年度は、阪神地区を中心とした広域受入れの更なる充実及び令和5年度の姫路市立夜間中学校の開校に向けた支援、夜間中学に関する全県的な周知等、以下の通り実施する。

- 1 県内全市町や県内の夜間中学関係者が参加する意見交換会を引き続き開催し、夜間中学に関する課題や方向性について共通理解を図るとともに、既存の夜間中学（神戸市2校、尼崎市1校）及び新設の夜間中学（姫路市1校）における広域的な受入れの充実に向けて協議をする。

令和4年度においては本会を2回実施することとし、年度初めに「全県研修会」として1回目を開催し、学識経験者等による講義を行うことで、夜間中学の理解を深めるとともに、これまでの課題（学び直しをしたい人への夜間中学の周知方法やニーズ把握等）や取組の方向性について共通理解を図る。また、既存の夜間中学（神戸市、尼崎市）の広域受入れについても、令和3年度の取組において、その周知方法やニーズ把握に課題があったため、神戸市や尼崎市、近隣市町において工夫した取組を行うよう促したい。2回目は、1月頃に開催し、1回目で確認した夜間中学の充実に向けた取組状況等について、各市町に対し事前調査を行い、その調査結果をもとに、他市の参考となる取組や課題について検証していく。

- 2 西播磨地域において新設される姫路市立夜間中学の開校に向けて、夜間中学の説明会及び入学対象者向けの学習会を姫路市と共同で実施し、夜間中学の周知及びニーズ把握・掘り起こしにつなげる。

- 3 姫路市立夜間中学における西播磨地域の広域受入れに向け、西播磨地域連絡協議会を複数回開催し、覚書や協定書の締結、入学条件の整備など、具体的な内容について協議を進める。その際、これまで神戸市や尼崎市を中心に進めてきた広域受入れをモデルとしながら進めていく。また、西播磨地域の広域受入

	<p>れに向けた近隣市町との効果的な連携方法や周知方法等は、全県意見交換会でも周知していく。</p> <p>4 県が中心となり夜間中学に関するチラシの作成やSNSの活用等、多様な方法による周知に取り組む。また、それらの方法について、設置市をはじめとする各市町に周知したり、相談窓口を通したニーズ等の情報を、設置市をはじめとする各市町に提供したりするなど、就学の機会の提供に向け支援していく。</p> <p>また、上記の取組以外にも、神戸市、尼崎市、姫路市と情報交換会を行うとともに、夜間中学を既に設置している他県の自治体から入学要件や学校運営の方法、県や市町の役割分担等の情報収集や近隣県におけるニーズ把握やニーズの掘り起こし、開校に向けた具体的な準備等について情報収集を行い、県内の市町教育委員会と情報共有を図っていく。</p>
<p>調査研究の成果</p>	<p>【Ⅱ 広報・相談体制の充実に関すること】</p> <p>【Ⅲ 都道府県・市町村間の連携に関すること】</p> <p>1 全県研修会</p> <p>「令和4年度夜間中学の充実・改善のための全県研修会」（以下、「全県研修会」という。）を県内の全市町を対象に5月に実施し、夜間中学に関する方向性の共通認識を図るとともに、学識経験者から全国の夜間中学の取組等についての講演を行った。</p> <p>○実施日：令和4年5月24日(火)</p> <p>○参加市町：41市町（全市町参加）</p> <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本県の夜間中学に関する取組について ・姫路市立あかつき中学校の開校に向けて ・講演 「夜間中学の歴史・現在・未来～自治体行政と学校への期待～」 講師：和歌山信愛大学 江口 怜 <p>2 意見交換会</p> <p>「令和4年度夜間中学の充実・改善のための意見交換会」（以下、「意見交換会」という。）を県内の全市町を対象に2月に実施し、夜間中学に関する方向性の共通認識を図るとともに、設置市による広域受入れの状況、既存の夜間中学の取組、各市</p>

町の夜間中学に関する取組状況等についての情報交換、学識経験者からの講演を行った。

○実施日：令和5年2月10日(金)

○参加市町：41市町(全市町参加)

○内容

- ・本県の夜間中学に関する取組について
- ・県内夜間中学の広域受入れについて
- ・県内夜間中学の状況について
- ・姫路市立夜間中学設置基本計画(案)について
- ・講演

「全国夜間中学の状況と兵庫県における夜間中学の取組の方向性について」 講師：和歌山信愛大学 江口 怜

3 西播磨地域における夜間中学(姫路市立あかつき中学校)設置に向けた取組

姫路市立あかつき中学校の設置に向けて情報共有を行うとともに、西播磨地域における広域受入れ等に向けて協議を行った。

(1) 令和4年度 第1回播磨圏域夜間中学連絡協議会

○実施日：令和4年7月11日(月)

○参加者：播磨圏域8市8町、兵庫県教育委員会事務局義務教育課、播磨西教育事務所

○内容

- ・報告事項：姫路市立あかつき中学校の準備状況
- ・協議事項：播磨圏域における広域受入れについて

(2) 令和4年度 第2回播磨圏域夜間中学連絡協議会

○実施日：令和4年11月16日(水)

○参加者：播磨圏域8市8町、兵庫県教育委員会事務局義務教育課、播磨西教育事務所

○内容

- ・報告事項：姫路市立あかつき中学校のスケジュール等について
8市8町における広域受入れの準備状況等について

4 3市夜間中学情報交換会

○実施日：令和4年11月25日(金)

○参加者：神戸市、尼崎市、姫路市教育委員会

兵庫県教育委員会事務局義務教育課

○内容

広域受入れに関する情報交換等

5 夜間中学体験会

姫路市立あかつき中学校の令和5年度の開校に向け、夜間中学の周知及びニーズ把握を行うため「夜間中学体験会 in姫路」を姫路市とともに2回実施した。

(1) 第1回夜間中学体験会in姫路

○実施日：令和4年5月30日（金）

○体験参加者：15名

○見学者等：87名

○内容

- ・体験授業① 国語「漢字の成り立ち」
- ・体験授業② 保健体育「ストレスと健康」

○参加者の声（一部）

- ・50年前の学校の授業を思い出して、さらに学び直したいという気持ちが高まった。
- ・夜間中学の授業は楽しい。もっと勉強したい。感謝でいっぱいである。

(2) 第2回夜間中学体験会in姫路

○実施日：令和4年8月26日（金）

○体験参加者：14名

○見学者等：52名

○内容

- ・体験授業① 社会「どのような「まち」にしていくの？」
- ・体験授業② 数学「およその大きさの求め方を知って大きさを比べよう」

○参加者の声（一部）

- ・あかつき中学校に通いたいという気持ちがさらに強くなった。
- ・隣の方と一緒に学ぶことができ、とても楽しい時間だった。

6 夜間中学を知るシンポジウムin姫路

令和5年4月開校の姫路市立あかつき中学校について理解を深めるため、姫路市教育委員会とともに「夜間中学を知るシン

ポジウム」を実施した。

○実施日：令和4年8月11日（木・祝）

○参加者：姫路市教育委員会、兵庫県教育委員会事務局義務教育課、県内教員、一般県民 等

○内容

- ・ 姫路市立あかつき中学校に関する説明
- ・ パネルディスカッション「夜間中学を知り、よりよい学校づくりを進めていくには？」
- ・ 講演
「夜間中学の歴史・現在・未来—姫路市立あかつき中学校への期待」 講師：和歌山信愛大学 江口 怜

7 その他

県内の市町組合教育委員会あてに、全県アンケートを実施し、夜間中学に関する取組状況についての把握・分析を行った。

また、姫路市立あかつき中学校の生徒募集チラシ（日本語、英語、ベトナム語）を作成、配布し、啓発したことにより、日本国籍の方のみならず、ベトナム籍を含む海外の方からも多くの問合せがあり、21名（うち外国籍5名）の方が入学を希望した。